

2012年5月24日

世界最大級の海水淡水化設備に当社の海水淡水化用逆浸透膜が採用

このたび、サウジアラビアにある世界最大級の海水淡水化設備に、当社の海水淡水化用逆浸透膜エレメント「ホロセップ®」の採用が決定しました。また、中東での海水淡水化事業を拡大するために、サウジアラビアでの「ホロセップ®」の生産を開始しました。今後、中東での当社海水淡水化事業の優位性をさらに高めていきます。

1. 世界最大級の海水淡水化設備に「ホロセップ®」が採用

サウジアラビアのラスアルカイル地区に建設される世界最大級の大型海水淡水化設備「ラスアルカイルプラント」（日量約100万立方メートル）に、当社の海水淡水化用逆浸透膜エレメント「ホロセップ®」の採用が決定しました。日量約100万立方メートルのうち、34.5万立方メートル分を逆浸透膜法、残りを蒸発法により生産します。この逆浸透膜法の海水淡水化設備に「ホロセップ®」を納入します。

本設備は、サウジアラビアの海水淡水化公団（Saline Water Conversion Corporation、以下「SWCC」）から、韓国のプラントエンジニアリング会社である Doosan Heavy Industries & Construction が受注したもので、2014年に運転を開始する予定です。

今後もラスアルカイルプラント以外にも大型案件の受注が見込めるため、当社の岩国機能膜工場（山口県岩国市）の生産能力を5割以上増強する設備投資を行います。

<海水淡水化用逆浸透膜エレメント「ホロセップ®」について>

海水淡水化用逆浸透膜エレメントとは、海水を淡水にろ過する中空糸で構成される基幹部材です。圧力容器の中にエレメントを充填し、海水淡水化プラントに用いられるモジュールとなります。エレメントには、微生物の増殖を防ぐために使用される塩素殺菌に優れた耐久性を持つ三酢酸セルロース製の中空糸膜が使用されており、これまで国内外で多くの実績を誇っています。



当社の海水淡水化用逆浸透膜エレメント

2. サウジアラビアで「ホロセップ®」の生産を開始

当社、サウジアラビアの ACWA Holding（以下「ACWA」）、伊藤忠商事株式会社（以下「伊藤忠」）の3社で設立したサウジアラビアの海水淡水化用逆浸透膜エレメントの製造工場で、海水淡水化用逆浸透膜エレメント「ホロセップ®」の生産を開始しました。

(1) 5月22日に竣工式を挙

当日の竣工式には、サウジアラビアのフセイン 水・電力省大臣、吉田在ジッダ総領事が列席しました。また、ACWA、伊藤忠の関係者、当社からは社長・坂元、取締役・栗田、アクア膜事業部長・藤原が出席しました。



(2) 合弁会社の概要

社名 Arabian Japanese Membrane Company, LLC
(アラビアンジャパニーズメンブレンカンパニー有限責任会社)
設立 2010年8月
資本金 約2億円(総投資額約7億円)
出資比率 ACWA49%、東洋紡36.1%、伊藤忠14.9%
所在地 本社・工場：ラービグ市(Rabigh Plus Tech Park内)、営業：リヤド市
事業内容 海水淡水化用逆浸透膜エレメントの製造・販売

(3) 今後の予定

当社は今回の合弁会社を、今後ますます拡大が期待される中東地域の海水淡水化市場での事業拡大の拠点としたいと考えています。サウジアラビアのみならず、その他の中東、北アフリカ諸国にも海水淡水化用逆浸透膜エレメントを広く販売していく予定です。

合弁会社は、2012年に売上15億円、2015年に40億円を目指します。

以上

(補足資料)

<大型海水淡水化プラントへの納入実績>

プラント	(国名)	プラント規模	稼動開始年
ラスアルカイル	(サウジアラビア)	345,000 m ³ /day	2014
ジエッタ RO3	(サウジアラビア)	260,000 m ³ /day	2013
シュケイク-II	(サウジアラビア)	240,000 m ³ /day	2010
ラーヒグ	(サウジアラビア)	218,000 m ³ /day	2008
ヤンブー	(サウジアラビア)	128,000 m ³ /day	1998
ジエハイル	(サウジアラビア)	85,000 m ³ /day	2007
ジエッタ RO1	(サウジアラビア)	56,800 m ³ /day	1989
ジエッタ RO2	(サウジアラビア)	56,800 m ³ /day	1994
マラフィック・ヤンブー	(サウジアラビア)	50,400 m ³ /day	2005
福岡	(日本)	50,000 m ³ /day	2005
アテール	(バーレーン)	45,500 m ³ /day	2005
フロリダ	(米国)	11,400 m ³ /day	2005
タンジユン・ジヤティ B	(インドネシア)	10,800 m ³ /day	2005

<本件についてのお問い合わせ先>

東洋紡績株式会社 広報室

電話：06-6348-4210